

報道各位

障がい者アートを活用した障がい者理解の促進について

配布資料1 障がい者アート事業について（障がい福祉課）

配布資料2 「ともにアート展」の開催について（江南区健康福祉課）

- 「表現したい」という思いが、新潟駅周辺に。 -

障がい者アート事業について

○趣 旨 障がい者アートを展示、ご覧頂くことで、障がい者や障がいに対する理解の促進に繋げていくことを目指しています。

○内 容 障がい者アートシールの展示

○場 所 JR新潟駅南口バスターミナル看板 (2m×4m)
JR新潟駅 西側連絡通路 (1m×3m)
JR新潟駅 東側連絡通路 (1m×3m)
JR新潟駅 西側連絡通路側 階段 (全43段中15段程度)

大型

○日 時 令和2年10月30日(金)から令和3年3月31日(水)まで
※JR新潟駅 東側連絡通路は令和2年11月上旬～令和3年3月31日(水)
※JR新潟駅 西側連絡通路側 階段は令和3年1月～2月(予定)



お問い合わせ先

新潟市障がい福祉課管理係 担当：川端

電 話 025-226-1238 (直通)

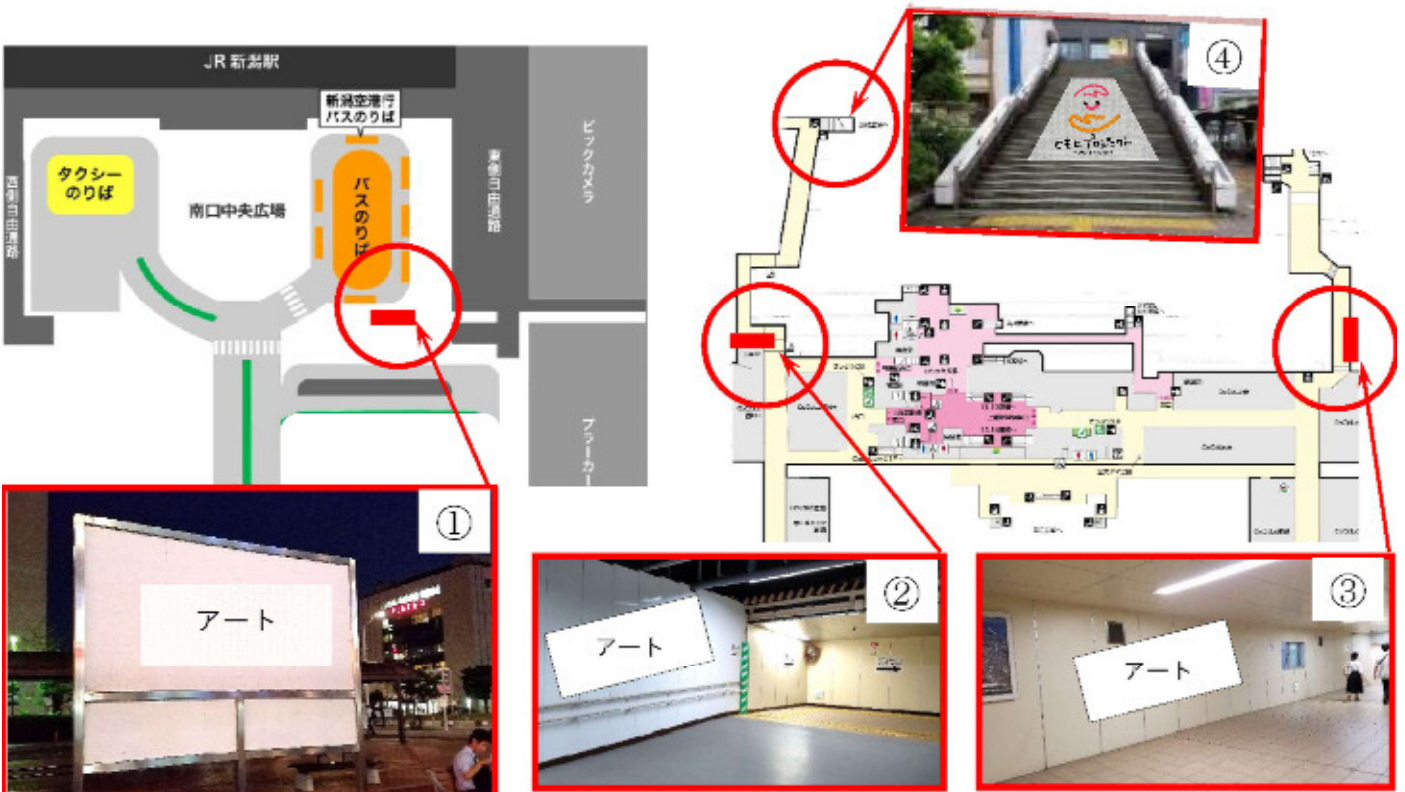
メール shogai.wl@city.niigata.lg.jp

配布資料 1 別 紙

○展示場所

- ① JR 新潟駅 南口バスターミナル看板
- ② JR 新潟駅 西側連絡通路
- ③ JR 新潟駅 東側連絡通路
- ④ JR 新潟駅 西側連絡通路側 階段

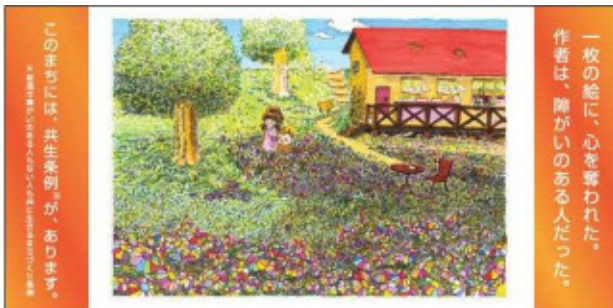
※令和3年1月掲示開始(予定)



※令和2年11月上旬掲示開始

○展示イメージ

①



②(上)、③(下)



江南区特色ある区づくり事業
「ともにアート展」の開催について新潟市江南区健康福祉課長
(担当 障がい福祉係)

江南区では「特色ある区づくり事業」のひとつとして、障がいのある人もない人も互いに認め合い、ともに生きる社会をめざして、「ともにアート展」を開催します。亀田駅東側は福祉施設や特別支援学校等が集積するエリアで、周辺には亀田公園・高等学校等があり、連日多くの人びとが通勤、通学、余暇活動で行き来しています。こうした地域特性をふまえ、亀田駅を中心としたまちなかに障がい者アートを展示・紹介することで、一層身近に感じていただこうと企画しました。つきましては、取材・広報にご協力くださいますようお願いいたします。

記

【展示概要】

会期：令和 2 年 10 月 31 日（土）～11 月 23 日（祝月）24 日間
（アピタ新潟亀田店のサテライト展示は 11 月 10 日（火）～23 日（祝日））
会場：亀田駅東西連絡通路、江南区福祉センター「きらとぴあ」、アピタ新潟亀田店 1 階フードコート前
内容：障がい者作家による絵画、江南区の障がい者施設で製作した授産品や制作風景のパネル展示、「傘アート」作品、「わく灯籠」の設置 等

【オープニングセレモニー】

期日：令和 2 年 10 月 31 日（土）13 時半から 14 時 10 分
会場：亀田駅地域交流センター
内容：主催者挨拶、展示内容紹介、傘を使った演出（新潟明訓高等学校ダンス部及び地域活動支援センター 1UP 利用者による創作ダンス）等

* 詳細は添付のチラシもご参照ください

担当・お問合せ先

〒 950-0195 新潟市江南区泉町 3 丁目 4 - 5

新潟市江南区役所 健康福祉課障がい福祉係 小柳・山宮

電話：025-382-4396（直通） FAX：025-381-1203

E-mail：kenko.k@city.niigata.lg.jp

江南区
特色ある
区づくり
事業

共生のまちづくり

「ともにアート展」

Tomoni art

～障がいのある人もない人も、認め合い、ともに生きる社会をめざして～

「無題」

作家：大森真奈

(まちごと美術館)
新潟市在住

令和2年10月31日(土)～11月23日(祝・月)

亀田駅東西自由通路

【サテライト展示】 江南区福祉センター「きらとぴあ」
(11/8休館、月～土 9:00～21:00、日・祝 9:00～17:00)
アピタ新潟亀田店(11/10～11/23)
9:00～21:00(店舗の営業時間に準じる)

【主催】新潟市江南区健康福祉課

【協力】亀田商工会議所青年部、はるみどり協議会、
地域活動支援センター1UP(ワンナップ)、新潟明訓高等学校、
新潟県立江南高等特別支援学校、アピタ新潟亀田店(順不同、敬称略)

【事務局】新潟市江南区役所 健康福祉課(障がい福祉係)
新潟市江南区泉町3丁目4-5
電話 025-382-4396(直通) FAX 025-381-1203

オープニングセレモニー

10月31日(土)13:30～亀田駅東西自由通路にて
地域活動支援センター1UP(ワンナップ)

×
新潟明訓高校ダンス部
によるダンス演出

観覧
無料



(写真はイメージです)

申込不要。
当日直接
会場へ

マスクを着用し、間隔を空けてご覧ください。発熱など
体調がすぐれない場合は来場をお控えください。

亀田駅東側は福祉共生ゾーンとして福祉施設や特別支援学校等が集積するエリアで、周辺には亀田公園、高等学校等があり、連日多くの人びとが通勤、通学、余暇活動で行き来するなど親しみのある場所となっています。

こうした江南区の地域特性を生かし、障がいに対する理解を深めるため、このたび江南区特色ある区づくり事業として、共生のまちづくり「ともにアート展」を亀田駅を中心に開催する運びとなりました。

障がいがありながらも表現活動に取り組む彼らの作品は、日々の暮らしの中で、気づいたことや感じたことを自由に表現するよるこびにあふれています。本展ではそんな魅力あふれる絵画などの作品や、障がい者施設で心をこめてつくられた授産製品、個性あふれる「傘アート」を、まちなかの日常風景の中で紹介します。また会場内では、地域文化を現代に伝える「わく灯籠」が灯り、この事業を盛り上げます。

江南区では、この取り組みを契機に「共生のまちづくり」を更に推進し、障がいの有無を越えて互いに認め合い、一人ひとりが自分らしく活躍できる社会の実現を目指していきます。

共生のまちづくり「ともにアート展」 展示作品・会場案内

tomoni art

会場

① 亀田駅東西自由通路 新潟市江南区東船場1丁目

展示作品

- 地域活動支援センター1UP (ワンナップ) と傘アートワークショップ参加者制作による「傘アートオブジェ」
- 江南区障がい者施設フォトギャラリー (協力: はるみどり協議会)
- わく灯籠 (協力: 亀田商工会議所青年部)
- まちごと美術館所蔵作品15点 (作家: しゅんすけ、石栗仁之、さんろ一、近元喜、小田潤、堀井銀次、西須奈津子)



サテライト展示

② アピタ新潟亀田店1階 フードコート前 (11/10~11/23) 新潟市江南区鶴ノ子4丁目466番地

展示作品

- まちごと美術館所蔵作品10点 (作家: 新井里沙、大森真奈、塚田修二、斎藤誠、木間康夫、田中勝彦、しゅんすけ)

サテライト展示

③ 江南区福祉センター 「きらとびあ」 新潟市江南区泉町3丁目3番3号 (江南区役所隣)

展示作品

- 大型作品「SAGATA2016」
作家: しゅんすけ (まちごと美術館)
- 新潟県立江南高等特別支援学校生徒作品

公共交通: JR亀田駅西口 (区役所側) バス停より区バス、住民バスをご利用できます。詳しくは江南区ホームページ「区バス・住民バス」をご覧ください。

※①②③は各作品の展示予定会場です。右地図をご参照下さい。



②「ガーベラ」新井里沙



②「無題」塚田修二



①「こんにちは僕はパン君のお友達」さんろ一



②「無題」大森真奈



③「SAGATA2016」しゅんすけ



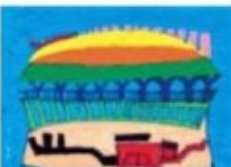
①「ピアノ」堀井銀次



①「難産富士山」石栗仁之



①「無題」西須奈津子



①「HARDOFFエコスタジアム」小田潤



①「FISH'S-熱帯魚たち-」前田優作